

C o n t e n t s

特集 橋 — 鉄が架けるロマン

- 4 橋のシネマ論
橋は愛、絆、成長と自立を育む
渡辺 祥子氏 (映画評論家)
- 6 **橋の歩み**
より遠くへ、より安全に
監修 藤野 陽三氏 (東京大学大学院工学系研究科特任教授)
- 12 **未来に向けたものづくりの夢**
本州四国連絡橋
- 18 Photo Essay
橋を見に行こう
平野 暉雄氏 (橋の景観設計家・写真家)
- 20 **Advanced Technology** 新日鉄住金のものづくり
橋の技術図鑑
- 26 特別企画 新日鉄住金 会長対談
**これまでの出会いや
経験があってこそ、
今の僕があるんです**
松井 秀喜氏 (元プロ野球選手)
宗岡 正二 (新日鉄住金(株)会長兼CEO)
- 34 News Clip
新日鉄住金グループの動き

新日鉄住金株式会社 広報誌 季刊 **新日鉄住金**

Vol.5 2014年2月10日発行

〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
TEL.03-6867-4111 <http://www.nssmc.com/>

編集発行人 総務部広報センター所長 高橋 望

企画・編集・デザイン・印刷 株式会社 日活アド・エイジェンシー

- 本誌掲載の写真および図版・記事の無断転載を禁じます。
- ご意見・ご感想をぜひ綴じ込みはがきでお寄せください。



橋 鉄が架けるロマン

橋は古くから文学や絵画、音楽、工芸、演劇などのモチーフに使われてきました。それは橋をつくる人々、橋を渡る人々の「境界を乗り越え、新たな世界の扉を開く、明日への架け橋」という思いが源泉となっているのかも知れません。

産業革命以降の製鉄技術やその加工技術の進歩は、より安全でより大きな橋を生み出し、鉄道や自動車の交通網を発達させ、さまざまな人々と文物の往来を加速させました。野を駆け、山に佇み、川を跳び、湖を跨ぎ、海を渡り、街に映える鋼橋。その力強い美しさを
ご堪能ください。